

慰め主

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1961年10月01日夕刻

1 ありがとう、ネビル兄弟。こんばんは、友達。今夜再び主の家に戻って主に仕えるためにこの礼拝に戻ることができて光栄です。彼に仕える特権を持つことは、私に今までに起こった中で最高のことだと思います。そして、私があなたに仕えるとき、私は彼に仕えることを知っています。「あなたがこれらの私の小さな子供たちの中で最も少ない者たちにそれをした限り、あなたは私にそれをしたのです。」そして、彼の言葉は決して失敗することはありません。

2 さて、この瞬間をとって、母親はまだ呼吸をしている、または私が少し前に退院したときだったと言いたいです。そして今夜のコミュニオンサービス(聖餐式の礼拝)の直後(妻と私は今夜彼女と一緒に座っています)、私たちは病院に出かけます。

そして、私は彼女のために表現したいと思います。彼女にはできないので、この困難な時期に私たちのために祈ってくださった皆さんに感謝しています。そして、あなたが私の母に送った素敵なお花、そして同情の表現のために、私は確かに感謝しています、そして彼女もそうします。そして、どうもありがとうございます。私は最善を尽くして、あなたのために同じことをするように努めます。あなたはそれを知っています。そして、これを知っているのです、おそらくそれ。。

3 医者は死んでいると言っていますが、私は彼女が死んでいるとは言えませんでした。しかし、彼は先週の日曜日、彼女はその時死にかけていると私に言いました。そして、子供たちは一週間中座って、病院で待っていて、時間ごとに順番に、母親が行くのを待っていました。しかし、現時点では、彼女はかつてないほど低くなっています。

私は医者が彼女に22の異なることが間違っているのを見つけたと思います。そしてそれは... その後、彼らが別の人がやって来て、「いいえ、それは信じられません」と言います。

そして最後に、「もう年をとった老いた母親で、疲れすぎてもう生きられない」と言いました。だから、そういう表現だと思います。そうです。彼女は10人の子供の母親であり、彼女にとって時代は厳しいものでした。私たちは貧しい生活を送ってきました。そして、物事はそれがそうであったかもしれないようではなかった、と私は思う、そして彼女はただ疲れていて疲れ果てて、そして家に帰る。

4 そして、喜んで そして、私が今信じているこの偉大な福音は、チップが上がっているときにだけ機能するわけではありません。それらがダウンしているときも機能します。それは私の慰めです。そして、母には永遠の命があるので、母が死ぬことができるとは信じられません。「私を信じる者は、死んでも生きるでしょう。私を生きて信じる者は決して死ぬことはないでしょう。」さて、私の主はそれを言われました、そして私はそれらの言葉を握ります。私たちは皆、谷を歩いています、今日の午後、私たちの貴重な牧師が彼女の上に彼らを表現したように、この地上で最後の時間の疲れた、引き出された時間です。

5 。。。私たちのもう一人の友人で、彼女のすぐ隣に横たわっていて、心臓の問題で死にかけているフォーダイス夫人。そして何度も、通りの向こう側で、私たちは女性から小さな野菜や物を買いました。彼女はここズルシュマイデによって田舎に住んでいました。そして、私が彼女をよく見るまで、それが彼女であるとは知りませんでした。彼女は75歳か76歳です。そして、彼女はそこに彼女の2人の姉を訪ねてもらいました。そして彼女が去ったとき、私は歩いて行きました。彼女は言いました、「あなたは伝道者のブラナム兄弟ですか?」

そして私は「はい、奥様」と言いました。

そして彼女は泣き始めました。彼女は言いました、「それは私のすぐ隣にいるあなたのお母さん、私たちの間のカーテンだと聞きました。」

私は「はい」と言いました。

彼女は、「私たちはおそらく両方同時に行くでしょう」と言いました。

6 私は言いました フォーダイス、あなたに尋ねたいことが一つあります、姉妹。私はそこにあるそれらの高い線であなたの場所を歩き、あなたが鋤でつかんで一生懸命働いているのを見ました。それから、あなたが野菜を持ってきて、町を歩き回って、戻ってくるのを見てください。」私は言いました「あなたは正直な生計を立てました 私の主をあなたの救い主として知っていますか?」

彼女は言いました、「私は彼を私の救い主として知っています。彼の恵みの中で私は信頼しています」と彼女は言いました、「死の影の谷を通して私を降ろすために」。

私は、「ママはあなたと一緒にそこを歩くことができないかもしれませんが、彼はそうするでしょう」と言いました。それで私たちは祈りました。そして、彼女は私が出かけるためにほとんど引き離さなければならなくなるまで私の手を握っていました。

7 部屋の真向かいにあるガイザー夫人は、ここの上、もう一人の年老いた母親がほんの数時間前に主と一緒にきました。そして、砂糖糖尿病で両足を切断しました。それ以来、私は彼女を知っています。。。そして彼女の夫は片方の手足を切断してそこに横たわっていました。そして、世界は悲しみに満ちています。

この世の無駄な富を得ようとしなくて、

それはとても急速に衰退する、

永遠のものにあなたの希望を築き、

それは決して滅びることはない!

8 そして、私は世界が私の説教壇であると主張していたので、31年間この机の後ろに、そして世界中に立っていました。それから私は人々にこの永遠の命の言葉を与えようとしてきました。そして、それはあなたが道の終わりに来たときに助けることができる唯一のもので、それでなぜ私たちは他のものを信頼するのでしょうか？ 私たちは何を信頼できますか？

先日、母親が行く準備ができていると私に言ったとき、そして、義母のブロー夫人と同じように、行って彼女と話しました。彼女が去る約一ヶ月前に、私は降りて彼女と話しました。しかし、私は彼女にバプテスマなどを施していました。

そして、私は30年前、私が今住んでいる川の真下で、イエス・キリストの名によって自分の母親にバプテスマを授けました。

9 私は泥水で主イエス・キリストの名で彼女のほぼ百歳の父親にバプテスマを授けました。私は今、年老いた震えている人が、彼の麻痺した手で、私を顔の周りに抱き、抱きしめ、私を顔で見ているのを見ることができます。向こう側でまた会いましょう。ああ、そうです。はい。

私の希望はそれ以上のものの上に築かれています

義をもってイエスの血より。

私の魂の周りがすべて道を譲るとき、

それから彼は私のすべての希望であり続けます。

キリストの上に、その固い岩の上に、私は立っています。

他のすべての理由は沈む砂です。

10 今夜は聖餐式です。私はここにいと約束しました。ビリーは今日、多くの人々がインタビューを求めていたと私に話しました。そして、私はそれらを与えるつもりでしたが、私は彼に現時点でそれらを省くかどうか尋ねました。きっとご理解いただけると思います。

そして、私は少し動揺しています。あなたは自分がどうなるか知っています。しかし、それでも私は私の主を信じており、主の恵みで十分です。必要なのはそれだけです。ですから、私は祈りが必要なので、私のために祈ってください。

そして、神があなた方一人一人を豊かに祝福してくださいように。

そして、あなたが道の終わりに来たとき、私はあなたが新たに生まれることなしにそれを作ろうとしないことを信じています。

11 私はそこでビリーとして考えていました。。。彼女が亡くなったとき、私は彼の母親(私の妻)の手を握りました。母親が今いる場所のほんの数ドア下です。彼女が見渡したとき。。。彼女は死ぬ前にそこでの経験がありました。ただの女の子、22歳、2人の子供の母親。そして彼女は、「ビリー、あなたはそれについて話し、あなたはそれについて説教しました、しかし」と言いました、「ハニー、あなたはそれが何であるかを知らない。なんて素晴らしいことでしょう!」その時、私たちはこの古き良き福音の道を見つけたばかりでした。彼女は言いました、「ビリー、それを続けなさい。それにとどまりなさい! 決して離れないでください。この時間で報われるのです。」そして私は言った:

朝に会いましょう

明るく輝く門、

すべての悲しみが漂ったとき。

ポータルのそばに立っているのは

門が大きく開く、

人生の終わりに、長くて疲れた日。

それだけです。私はそれがすべて私の中にあると信じています。私はそれを信じています。その朝、皆さんにお会いできることを願っています。

あなたは朝に私を知るでしょう、

私が着ている笑顔で。

ネヴィル兄弟と彼らが言うように、賛美歌の中で:

朝お会いしましょう

フォースクエアが建てられた都市。

(できるだけリアルに!)

12 ここ数日、病院から来て、ペンシルベニア鉄道の敷地にテントが建てられていることに気づきました。春の終わり、9番街と10番街の間だと思えます。近づいて、あります。。。「サインギフトミニストリー」と言いました。私はその兄弟を知りません。彼に会ったことがあるのでわかりません。しかし、彼は兄弟であり、彼はこの街にいて、集会を開いています。そして、私は都市、そしておそらくこのサイズの都市に行くことの意味を知っています。。。誰かが控えている。私は彼を知りません。そして、彼は私にこれを言うように頼んだことはありません。しかし、どこかに行きたいと思っているすべての人が降りて、私たちの兄弟が福音を説くのを聞くことができれば、本当に素晴らしいことだと私は信じています。彼はキリストの子供の一人でなければなりません。さもなければ、彼はこの9月の涼しい天候の中でテントを張って、私たちの主のために何かをしようとはしませんでした。それで今週、そこにいる私たちの兄弟を訪ねて、彼の説教に耳を傾けてください。

そして今、私が話さなければならなかったすべての発表だったと思えます。

13 しかし、私は確かにこれを一つ言いたいと思えます: 私はあなたに感謝します-このような天候とこのような時代に立っているすべての人たち、そしてあなたは小さな古い教会に来て、ここにぶら下がっています。あなたなしで私は何をしますか? 私たちはお互いなしで何ができるのでしょうか? これは一緒に固執する時間です。

ああ、彼らは東と西から来るでしょう、

彼らは遠くの土地から来るでしょう。

今朝、メダとメイベルに歌ってもらいたかった。しかし、もちろん、彼らはこの時間ではそれを行うことができませんでした。それは私が約15年前に伝道ツアーを始めたときに彼らが私に歌った歌でした。あなたはあの歌を聞いたことがあります。

私たちの王とごちそうを食べるために

彼の客として;

これらの巡礼者はなんと祝福されているのでしょうか。

彼の神聖な顔を見ている

神の愛で輝きます。

彼の恵みの最も幸福な参加者、

彼の王冠の宝石として輝きを放ちます。

14 さて、今朝私はすぐに急がなければなりませんでしたが。母は集まっていた。彼女は窒息寸前だった。彼らが私に電話したとき、彼女はもうほとんど呼吸していませんでした。しかし、どういうわけか彼女は再び集まり、再び呼吸を始めました。彼女は知りません。しかし、私が説教している間、彼は彼女を生かし、しばらくの間彼女を守ってくれました。そして、私が今夜ここにいる間、彼が今それをしてくれると信じています。さて、祈りをありがとうございました。

15 そして今、私たちが祈る間、ちょっと頭を下げましょう。頭を下げている間、私はあなたに本当に厳粛な質問をしたいと思います。そして、あなたが私にこれを尋ねることに腹を立てないことを願っていますが、私が今知っているように、私はこれを老いも若きも意味しています。あなたは若い女の子、あなたはいつか母親が今夜横たわっているところに来なければなりません。あなた方若い男性、私たち全員は私たちがその場所に来なければならぬことを知っています。

そして、神に会う準備ができているかどうか確信が持てない場合は、誰も見えていない状態で手を挙げて、「神様、私を覚えてください」と言ってください。神はあなたを祝福します。神はどこでもあなたを祝福します。「神よ、私を覚えておいてください。私も無意識になるかもしれない場所に降りなければなりません。しかし、私は行く前に、そして私が正しい心にいる間、私の魂が神に運命づけられていることを確認したいと思います。そして、私は死の影の谷を歩きます。あなたは私と一緒にいるので、私は悪を恐れません。」

16 さて、天のお父様、私たちが信仰によって、今夜、彼らの手を上げたこれらの貴重な魂を私の手に持つてくるとき、私はあなたの恵みと憐れみの御座の前に彼らを持ち上げます。そして、この一つのことを知っている、父よ。ここに病気の人がいるかもしれませんが、苦しんでいる人もいるかもしれませんが、神よ、手を挙げた人たちのように必要としている人はいません。彼らは、病気が治ったとしても、十分に長生きし、おそらく再び病気になることを知っているからです。しかし、神よ、彼らがかつてこの祝福された救い主を受け入れ、永遠の命を持ち、そして新たに生まれたとき、彼らを神から引き離すことはできません。彼らは神の子供になり、もはや離れることはできません。「彼は死から生へと移りました、そして決して非難されることはありません。」主よ、なんとという約束でしょう! どうすれば魂をそこに固定できるのでしょうか。嵐がどんなに激しく吹いても、波がどんなに逆に見えても、私たちの信仰はあなた、カルバリーの子羊、救い主の神を尊敬しています! さて、今夜、主なる神よ、彼らをあなたの憐れみと世話を連れて行ってください。今彼らの魂を救ってください。理解を通過する平和が彼らの心に来るまで、彼らが今夜この建物を離れないように。主よ、彼らが手を挙げた後、私に何ができるのでしょうか。しかし、あなたに私の声を上げて、「神よ、憐れんでください」と叫んでください。父よ、これを叶えてください。

17 何年もの間、あなたが私を惜しまなかったのが、畑や世界中で、あなたを知らない人々が道の終わりにやって来て、憐れみを求める叫び声を聞くのを見てきました。そして、私はあなたを知っている人々が来て、「イエスが私の罪を洗い流したので、幸せな日、幸せな日!」と歌うのを見ました。ああ、そうです。邪悪な者は緑の湾の木のように何度も広がります。しかし、彼が道の終わりに来るとき、それは異なります。

今夜私たちの真っ只中に邪悪な人がいないように。彼ら全員があらゆる罪を赦されますように。そして、ここにいるすべての人が神から新鮮さと新しさを受け取ることができますように。なぜなら、父よ、私たちは今、交わりをとる国境にいます。あなたが私たちを去った聖なる神聖な秩序です。「これはあなたのために壊れた私の体です。これが新約聖書の血、祝福の杯です。あなたがそれを食べたり飲んだりするとき、あなたは主が来るまで主の死を示すことがよくあります。」

神様、私たちはあなたが来ていると信じています。私たちはイエスが到着すると信じています、そして私たちは彼、その偉大な栄光の方に会うでしょう。そして、すべての老いが過ぎ去り、すべての悲しみと心痛と

病気と物事は消え去ります。そして、偉大な新しい明日、王が王位に就くように、主よ、勝利の叫びと叫びをもって、嬉しいホサナで手のひらを振って、私たちは飛び出します。私たちはその時間を探しています。

18 今夜、主よ、あなたの言葉で私たちも慰めてください。それが私たちの心を慰めるかもしれないように、快適であるこれらのことを私たちに話してください。

そして、私はママのために祈ります。主なる神様、彼女は私が今まで知っていた唯一の母親です。どういうわけか、妻がどんなに甘くても、できる限り甘くすることができますが、それはママに取って代わるものではありません。あなたが降りて彼女のそばに座って彼女と話すことができる時、その古い広げられた櫛の木、主よ、それは根付いて接地されています。神様、あなたが彼女を苦しめないように祈ります。主よ、彼女が苦しんでいると思うとき、それは私の心を壊します。悪を恐れずに、死の影の谷を彼女に歩かせてください。

どうもありがとうございました！しばらく前、自分の名前すら知らなかったのに、私が「イエス様」と言った時、首を横に振った時、彼女は彼を知っていました。主よ、どうもありがとうございました！そして医者「彼女は意識がありません、彼女は何も知りません」と言いました。しかし、たとえ彼女が何も知らなかったとしても、彼女は(この地球上で)あなたを知っていました、主よ。とても嬉しいです！それは私の魂を休ませます。

あなたは彼女が行くことについてあなたのしもべに話していません。主よ、あなたはそれについて私に話す必要はありません。しかし、私が知っていればよかったのです、主よ。私はあなたが正しくなることを祈ります。。。それが何であれ、主よ、私はそれをあなたの手に委ねます。あなたは成し遂げられるでしょう。

そして今、父よ、今夜の言葉、メッセージ、みことばを読むこと、賛美歌を歌うこと、交わりをとることを祝福してください。すべてがあなたの名誉と栄光のためにありますように。私たちはそれをイエスの御名によってお願いします。アーメン。

19 ここに祈るハンカチがあります。そして、私たちが祈りをしている間に、少し後でそれらを手に入れます。

今夜、みことばを読むために向きを変えましょう。そして、私はできる限り急いでいるようにします。なぜなら、私がそこに出るのを待って座っている人たちがいるからです。そして疲れて疲れ果てていました。

20 ヨハネによる福音書第14章から始めたいと思います。そして、から始めましょう。12節から始めましょう。そして今夜の私の主題は「慰め主」です。そして今、私たちが読んでいる間、読書の近くで聞いてください。ヨハネによる福音書14章12節から始めます：

よくよくあなたがたに言うておく。わたしを信じる者は、またわたしのしているわざをするであろう。そればかりか、もっと大きいわざをするであろう。わたしが父のみもとに行くからである。

わたしの名によって願うことは、なんでもかなえてあげよう。父が子によって栄光をお受けになるためである。

何事でもわたしの名によって願うならば、わたしはそれをかなえてあげよう。

もしあなたがたがわたしを愛するならば、わたしのいましめを守るべきである。

わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に助け主を送って、いつまでもあなたがたと共におらせて下さるであろう。

それは真理の御霊である。この世はそれを見ようともせず、知ろうともしないので、それを受けることができない。あなたがたはそれを知っている。なぜなら、それはあなたがたと共におり、またあなたがたのうちにいるからである。

許していただけるならば、この17節をもう一度読みたいと思います。

それは真理の御霊である。この世はそれを見ようともせず、知ろうともしないので、それを受けることができない。あなたがたはそれを知っている。なぜなら、それはあなたがたと共におり、またあなたがたのうちにいるからである。

彼が何をしても、世界はそれを見ません。彼らはそれを信じていません。それは彼らにとって感情、心

理学です。

.....彼を見ていない、彼を知りもしない.....

今聞いてください、彼が話しているこの「彼」:

しかし、あなたがたは彼を知っています。彼はあなたと一緒に住み[今、イエス]、あなたの中にいるからです。

21 それは明白ではありませんか? では、この慰め者は誰ですか? イエス様。分かりますか? 彼は言いました、「私は父に祈ります、彼はあなたにもう一つの慰め者、真実の霊さえも送ります。世界が彼を知らない、世界が受け取ることができない人は、彼を見ることもありません。または、彼を見て、どちらも彼を知りません。しかし、あなたは彼を知っています。」ほら、彼は彼自身について話しているのです。「あなたは彼を知っています。彼はあなたと一緒に住んでいて、弟子たちと話しているのです。そしてあなたの中にいるでしょう。そして永遠にとどまり、決して去ることはありません。」

ああ、彼は良い神ではありませんか? イエスは私たちにとっても親切です! そして、私たちの神は良い神であることはよく表現されています。彼は彼の子供たちにとっても親切です。彼は私たちにすべての良いものを提供してくれました。私たちが必要とするすべてのもの、彼はそれを提供してくれました。本当にあなたは「天国で芸術をする私たちの父」と言うことができます、なぜなら彼は父だからです。そして、私たちは不従順ですが、傲慢ですが、彼は私たちに同じように提供してくれます。私たちが良いか悪いかにかかわらず、彼は私たちに食べる食べ物、着る服、住む家を与えてくれます。ああ、彼はとても良いです!

22 もし私たちがただ周りを見回して、彼が私たちにとって良いことを数えるなら! 私たちはそれを考えるのをやめません。目がない場合はどうなりますか? 鼻がなく、口がなく、耳がない場合はどうなりますか? 足や手足がなく、歩き回ることができなかつた場合はどうなりますか? しかし、ほら、彼はあなたに足を提供しました。目がなく、見えなかつた場合はどうなりますか。それでも、あなたは音を聞くことができました、しかしあなたはそれらが何であるかを知らなかつたのですか? さて、それらはすべて彼が提供する五感にあります。

しかし、もし私たちが彼の近くに住むなら、彼は私たちに何か他のものを提供してくれるでしょう。それは、普通の人には決して見えないものを私たちが見ることができる洞察です。私たちが新たに生まれたとき、私たちは彼を見ます、ほら。「あなたは彼を知っています。あなたは彼を見ました。彼は永遠にあなたと一緒にいるでしょう。」ああ、彼は良い父親です。彼は善の泉であり、すべての善と父性の偉大な源は私たちの神に属しています。彼は信じている子供たちにとっても親切です! しかし、今はおそらく..

23 彼が私たちに提供して下さる一つのことは太陽光です。ああ、どうだい。。分かりますよね、あなた方は太陽光なしでは生きられないでしょう。何も成長していないので、あなたは少しの間生きることができませんでした。そして、太陽の光はとても素晴らしいものであり、とても必要です。それでも私たちはただ見て、「ああ、それは太陽だ」と言って行きます.. ほら、私たちはそれを見ています。しかし、その日差しは私たちの生活にとって重要です。それは私たちに助け、私たちに力を与えてくれます。そして、今、それは自然人にあります。

そして、私たちが住むことができる霊的な太陽の光があります。すべての自然は霊的なものの類似なのです。まるで私たちが食卓で食べるおいしい食べ物を食べたかのように。それは私たちがみことばから食べる良い食べ物的一种です。ほら、それはただの類似なのです。それは霊的な部分の外向きの表現、つまり肉体的な部分であり、それは私たちにとって肉体的な部分よりも多くのことを意味します。

24 まるで小さな赤ちゃんのようです。小さな赤ちゃんが母親の胎内で妊娠したとき、それはただの肉と血であり、ジャンプし、震えています。しかし、それが生まれるとすぐには見えませんが、その母親の近くには、生まれたらすぐにその赤ちゃんの中に入る霊と魂がぶら下がっています。その赤ん坊が生まれるとすぐに、神は魂を創造し、霊を創造しました。この世に生まれるとすぐにその赤ん坊の中にいるのです。その小さな赤ちゃんは成熟して学び始め、それから生きた魂になり、何が正しくて何が間違っているかを知っています。その後、それがあります。。。アダムとエバのように、善悪の木の前に置かれました。それはその選択をします。そして、それは知性になります。それは常に成長しています。それは神の偉大な経済です。

そして最後に、それはこの肉体の道の終わりに到達します。そして、この体が劣化して消えていくのと同じように、それを受け取る準備ができている人がいます。それが今私たちの中にあるこの魂を去り、この精神がこの体を離れて別の体に行くとともに、若い人、良い人、より良い人、古くならない人、そうなる人」亡く

なりました。なぜ、彼は良い神です！確かに彼はそうです！

25 しかし、今、例えば、日光について知っていて、それが輝いていて、それから彼がその日光を認めることを拒否した場合はどうなるでしょうか？彼は「私はそれを信じていません」と言いました。そして彼は地下に降りてドアを閉め、太陽が輝いていることを知ることを拒否します。「私はそれを信じていません。」

誰かが言いました「ああ、暖かいです。健康です。日差しの中で暮らす人々には色があり、日差しの中で暮らすと健康になります。」

「私はそれを信じていません」と彼は言うでしょう、ただ身を隠しました。今、その男は哀れな状態にあります。もし人がそうするなら、彼の精神力に何か問題があります。

26 そして、もし人が神の霊的な日光から身を隠すならば、彼の霊的な状態に何か問題があります。人が私たちの神のような良い神の導きの中を歩くことを拒否するとき、それは私たちの慰めと力です。。。そして、彼の太陽の下で生きることは霊的な成長です。彼の太陽の光、彼の栄光の輝きの中で生きることは霊的な力です。なぜ、神の栄光の日光の下で生きることは私たちが持っている最大の特権です。善良で健康なクリスチャンを見てください。

27 地下室に身を置き、神が彼に与えた日光、つまり自然の日光を見ないであろう男性または女性を連れて行ってください、しかし彼はそれを信じることを拒否します。そして、利己心のために、彼は自分自身を締め出します。その男はすぐに貧血になり、青ざめます。彼は力がなく、健康ありません。そして、彼はすぐになります。。。それは神が彼に与えられたまさにその特権から彼自身を締め出したからです。そうです。彼は故意にそれをしました。

そして、私たちが神の栄光、聖霊のバプテスマ、または御霊の交わりから身を守るならば、あなたが最初に知っていることは、私たちは青白い、病弱なクリスチャンになります。私たちの経験は成長し、薄暗くなっています。そして、大きな試練が来ると、私たちは縮んで戻ってきます。

神の陽光の中で生きてきたその兵士、疑いの波のない神を知っているその霊が、トラブルの真っ只中に立って「私の贖い主は生きている！」と叫ぶことが必要です。ハレルヤ！それだけです、見てください。

28 私たちは自分自身を閉ざしました。そして、それは自動的に行われます。やりたいからやります。しかし、神は善良であり、私たちにそれを提供して下さいます。しかし、今日あまりにも多くの人々が、健康なクリスチャンであり、健康な精神を持っている神と一緒にその健康な場所に入りたくないのです。あなたは確かに健康な体のために集まるでしょう。誰もがそうするでしょう。ええと、その体は、あなたがその体にどれほどの健康を置いても、それはほこりに戻ります。

しかし、ああ、私の兄弟、その魂はあまり健康になることはできません。そしてそれが成長するたびに、それは神の力と恵みと力で成長します。神は善良なので、私たちは神の日光の中を歩く必要があります。

29 私たちは素晴らしい遺産、私たちに与えられた素晴らしい神聖な信頼を持っています。

あなたは今、不思議に思うかもしれません。「ブラナム兄弟、あなたは太陽の光、神の栄光の素晴らしい太陽の光、健康な霊を作り、私たちに強いクリスチャンにすることについて話しているのです。それが私たちが今夜ここにいることです、それを見つけることです。どうすればそれらを手に入れることができますか？彼らはどこから来たのですか？彼らは何ですか？ブラナム兄弟、それが何であるかを見せてください。ドラッグストアで購入できますか？どんなビタミンですか？」

ドラッグストアでは買わない。しかし、もしあなたがそれを受け取るだけなら、あなたのすぐ近くにはたくさんあります。それはただ式とそれを受け取る方法を知っているだけです。

ドラッグストアには薬がありますが、その症例を診断するには医師が必要です。もし彼がそうしなかったら、それはあなたを殺すかもしれません。

したがって、ケースの診断を行う必要があります。あなたはただ罪人を連れて行って彼に聖霊を与えることはできません。彼は最初に悔い改めなければなりません。彼は洗われなければなりません、彼の罪は取り除かれます。彼は彼に与えられるであろうこの素晴らしいビタミンのために準備されなければなりません。

30 今、私たちは神聖な信頼を持っています。あなたは信頼が何であるかを知っています。そして、私たちは信じる子供として、私たちが受け継ぐ遺産である遺産を持っています。それは神聖な信頼です。そして、その神聖な信頼と私たちの神聖な遺産は、私たちに与えられた神の言葉、完全な神の言葉です。みことば自体がビタミンであり、みことばそのものであり、神のことばです。

それがその場所で 私がこのみことばの上に立つことに(私がそれを呼ぶように)とても独断的である理由なのです。他に何が言っても、それがみことばにないなら、私はそれを信じません、ほら。あなたはそれを信じたい、それは大丈夫です。しかし、「天地は滅びるが、私の言葉は決して滅びることはない」ので、私はその御言葉を必要としているのです。

31 私はみことばによって生きています。イエスは言われました、「書かれた人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きるのです。」そして、これはそれです。そしてそれは遺産として私たちに与えられています。それは私たちの相続物、みことばです。

神よ、それを深く考えてみましょう!

それは私たちの特権です。神が彼の教会に置いたのはこの神聖な信頼です。神は彼の教会に彼の言葉を与えました。そして、その神聖な遺産は私たちのものです。それは神からの贈り物です。私たち自身の好みに合うように、これに妥協して、これを切り取り、これを捨てて、これを追加するだけではありません。しかし、完全なみことば、福音全体を説教するために。私たちはクリスチャンとして、それを受け入れて信じる義務があります。

私たちの心が私たちが非難していないかどうかを知るとき、私たちは神に好意を持っていることを知っています。しかし、私たちが何かを迂回していること、私たちに属するいくつかの偉大な遺産、私たちがそれを迂回していることを知っているとき、私たちの教会は彼らが今日これを信じないと言ったので、私たちがそれを迂回するなら、それは今日私たちのためではありません。私たちは私たちの遺産を台無しにします。

32 私たちは今夜教会にいるすべてのアメリカ人です(私はそう思います)。私たちは皆アメリカ市民です。私たちはアメリカ人であることを感謝しています。しかし、それでも、私たちのアメリカの遺産はどうなりましたか? それは何でしたか? 私たちは妥協し始めます。そして、妥協するとすぐに、妥協したために私たちの遺産の神聖さを失いました。私たちは大統領を4回運営しています。それは憲法を破壊します。そして今日、私たちは物事を行います。そして私たちも。私たちが路上に持っているこの小さな駐車メーターにとって、それは違憲です。憲法にはそのようなことはありません。それは憲法に違反していますが、私たちはそれを行います。そして、私たちはこの国が設立された原則に反するあらゆる種類のことをします。私たちはすべてを逆行するので、私たちは遺産を失います。なぜですか? 私たちはそれが基づいていた原則に妥協しました。

33 神様助けて下さい、神はクリスチャンとしてあなたを助けてください、神の言葉の一言も決して妥協しないでください! この神聖な信頼は教会に手渡されました。そして、この福音、完全な福音を持っていることは、どこにも妥協することなくそれを説教することは素晴らしいことです。書かれているとおりに説教し、書かれているとおりに生きなさい。なんて神聖な信頼でしょう。

そして、もし私たちがこのみことばが実現することを期待するなら、神が御言葉を守ることを期待するなら、私たちは神がそれを書いたのと同じようにそれを守らなければなりません。それが理由です、神がそれを書いたようにあなたがそれにとどまるならば、あなたの間であらゆる種類のことが起こり、すべての言葉が成就するでしょう。

34 私自身、揺れる力が来て国を揺るがすのを見るのは今のところ期待しています。

神は、御言葉に妥協することなく、そのすべての言葉を信じ、信じる時代の岩のようにそこに立つ男性または女性を手に入れるなら、人々を彼自身の支配下に置くことができます。彼がその背後にいること。そしてそれを信じる人は、あなたはそれのように行動しなければなりません。あなたがそのように行動しなければ、あなたはそれを信じません。しかし、あなたがそれを信じるなら、そのように行動してください。そして、あなたはそれを機能させることができ、そしてみことばがあなたの中にあるでしょう。

35 妥協したばかりだったので、私たちは遺産を失いました。そして、私たちが妥協するとき、私たちは神が私たちに約束を守ることを期待することはできません。なぜなら、私たちは神聖な信頼に侵入し、神が私たちに与えた信頼を汚したからです。その信頼を保ちましょう。それを神聖に保ち、聖く保ち、すべての言葉を守

り、どこにも妥協しないでください。神の言葉を信じて信じてください。そのように行動し、その上に立って、動かないでください！それが私たちがしなければならないことです。それが神が求めているものです。

今朝のメッセージで言ったように、今朝の私たちのメッセージでは、「それは私たちの前にある」、または「私たちがすべての義を果たすようになっている」と言っています。みことばが届けられたのは私たち次第であり、私たちがそのみことばにとどまるのは私たち次第です。そして、私たちがそれにとどまるとき、私たちは神が私たちの間で働いているのを見ます。ですから、それにとどまるのが私たちになりつつあります。神が私たちに与えてくださったのは私たちへの遺産です。

36 ほんの数分戻って、神の大きな神聖な信頼を守っている人たちを見つけましょう。それが彼の言葉でした。それが私たちが受け継ぐもの、つまり御言葉です。そして、緊張の時、困惑の時、苦痛の時、危険な時、彼らはみことばを守ることに安らぎを見いだしました。

みことばは神の慰めです。あなたが知っていて、死の影の谷まで歩いて行くことができ、神がそう言われたことを知っているとき、それはそれを解決します。神はそう言われました！

「まあ、牧師が言った」とか「教会が言った」とは言えません。

「神がそう言われた！」とすることができます。それが私たちが得る快適さです。それは私が今快適さを見つけることができる場所です。それはあなたがあなたの快適さを見つけた場所です。神はそう言われました！「私を信じる者は、死んでも生きるでしょう。私を信じて生きる者は、決して死ぬことはありません。これを信じますか？」ほら、それは快適です。それは私たちが得る快適さです。

37 ノア(私は今朝彼のことを話しました、私は信じています)、批判の真っ只中にありましたが、彼は慰めを得たに違いありません。確かに。

「世界は彼を知らないのです、彼を受け入れることはできません[イエスはそう言った]。しかし、あなたは彼を知っていて、彼を見たことがあります。そして彼はあなたと一緒に住み、あなたの中にいるでしょう。」

ノアは神に会いました。彼は神の声を聞いた。彼は神の言葉を持っていました。ですから、ノアは神の言葉を持っていたので、他の誰が言っても何の違ひもありませんでした！それで、批評家が起こっていて、彼らが何をしていた、彼を批判しているとき、それは彼にとって慰めでした。そして科学はこう言っています。「空に水がないのに、どうやって水が空から落ちるのでしょうか？そこに水がないことを証明できます。あなたは狂信者だ、ノア！なぜ、私はあなたが狂信者であることを証明することができます。ここを見てください、どこに水がありますか？見せて！」私たちが今日持っているように、彼らは1億2000万年の光の空間を見ることができた眼鏡を持っていたかもしれません。しかし、あなたは雨が降ったことがなかったことを知っています。しかし、それでも、ノアは神の約束を持っていたので慰められました。アーメン。

38 彼は何をしましたか？彼は箱舟を作り始めました。「なんてばかげている！」おそらくボートはなかったでしょう。当時は湖や川などがなかったのです、ボートは必要ありませんでした。しかし、ここで彼は変な格好の物を作っており、誰もが彼を笑っています。そして、それは彼を落胆させるのに十分でした。通りかかった人は皆、「丘を見上げて、あの狂信者を見上げて！彼が建てているあの家は何ですか？それはどんな服装ですか？そして、彼がそれを構築しているものを見てください！なぜ、それはナンセンスです！」しかし、それでも、ノアは神の言葉を持っていたので、慰めを得ました。快適でした。彼は神がそう言われたことを知っていました。アーメン。神はそれを言われました、そしてそれはそれを解決します。神はそう言われました。

「雨が降ることをどうやって知るのですか？」

「神はそう言われました。」

「そこから水が来るのをどうやって知るのですか？」

「神はそう言われました。」それが彼がみことばに抱いていた慰めです。

39 彼の箱舟を数分見てみましょう。それはそれを構築するための一種の熱狂的な方法です。あなたは創世記で彼が「ゴフェル(糸杉)の木からそれを造る」と言ったことに気づきましたか？さて、もしあなたがゴフェル(糸杉)の木が何であるかを調べて研究したことがあるなら、それはほとんどバルサムのようなものです。それは本物の軽い木で、ちょうどスポンジのようなものです。それはすべて小さな細胞でいっぱいです。それが木の中で生きているとき、それは樹液を持っています。そして、あなたがそれを切り倒すとすぐに、樹液はそれ

を使い果たします。だから、それはスポンジに他なりません。さて、彼は言いました。「良い堅いオークからそれを造らないでください、シカモアまたはいくつかの堅い穀物の木からそれを造らないでください。しかし、それはゴフェル(糸杉)で作られています。これは、最も軽くて海綿状のタイプの木材です。」あなたが水に沈むと、それはすぐに沈むでしょう。「ゴフェル(糸杉)の木でそれを作り、そのように修理してください。」どこまで言った。。。どのくらいの長さで、「部屋を3部屋入れて」と言いました。

40 なんて美しい類似! 義化、聖化、聖霊のバプテスマー 3つの部屋、ね。そして覚えておいてください、彼は「それに窓を入れなさい」と言いました。そして、窓は横にありませんでした。それは一番上にありました、見てください。義化、ルター; 聖化、ウェズリー; 聖霊のバプテスマ、そして光が輝いています! それは私たちが生き、光の中を歩かなければならない神の日光です。そして、覚えておいてください。最下階には忍び寄る物があり、2階には家禽がいました。しかし、一番上にはノアと彼の家族がいて、彼らが見ることができるように一番上にあり、光が入ってきました。

41 さて、彼は言いました、「あなたがこれをゴフェル(糸杉)の木から作るとき、あなたがそれをすべて作り上げて修理するとき、私はあなたにそれを内側と外側に投げて欲しいのです。」

さて、私はある日勉強していました、このピッチは何でしたか? ピッチは、私たちにとってタールであり、化学物質を使ってタールを作り、道路や亀裂などをタールでピッチします。しかし、彼らの時代にはそれは異なっていました。彼らはロジンの木を持っていました、そして彼らはこの常緑樹を取り、それを切り倒しました。そして、ロジンを取り除くために今日私たちがするようなことをする代わりに、彼らは木を打ちます。そして、樹液とロジンが注がれるまで、彼らは木を殴りました。それから彼らはそれを加熱し、いっぱいになったこの柔らかいゴファーの木にそれを注ぎました。。。スポンジのように、そしてそれはちょうどいっぱいになりました。そして、それが固まったとき、あなたはそれに釘を打ち込むことができませんでした。ほら、受け取る準備ができていました。それはキリストのようなものです。

それが教会です。ほら、教会はそれ自体を空にし、本当の光を得て、あなたからすべての宗派を取り除き、あなたからすべての世界を取り除き、あなたからすべての不信仰を取り除き、そして与える必要があります。

42 そして、私たちとは異なる、彼の若い人生で切り詰められた別のものがありました。そして彼は傷つけられ、殴打されました、「私たちの罪のために負傷し、私たちの不義のために傷つけられました」。彼は木のロジンのように彼の命が注ぎ出されるまで殴打されました。

そして、ああ、あなたが空の場合、クリスチャンがそれをどのように吸収することができるか。しかし、最初に空にする必要があります。その問題は、私たちは空にしたいということです。しかし、私たちのすべての考え、すべての信条、すべての本を空にして、神の言葉で神である聖霊を吸収しましょう。

それからそれは嵐に乗ることができました、それは他のどの木よりも硬かったので海に乗ることができました。その場所をとることができるものは何もありませんでした。箱舟の部分はまだ残っています—6000年前。そして、彼らはその一部を見つけます、なぜならそれは残っているからです、それはこのケースアウトから非常に固くなり、外側の判断を維持したからです。水は判断でした。

そして、私たちがキリストに来るとき、彼の殴打された人生を通して、彼を私たちのシステムに浸し、怒りに耐えられるようになるまで、私たちは世のものからとても接種されるようになります。嵐が吹き荒れ、海が逆のときでも、小さなボートは失敗しません。彼女は波を通り抜けて千歳の岩(壊れることのない岩)に向かいます。

43 ノアは、これを造っている間、この箱舟を作っている間、「それが指示だ」と彼に告げた主の言葉を持っていたので、彼が慰められていることを知っていたという慰めを持っていました。

もし誰かがこう言ったとしたらどうでしょう、「ノア、ゴフェル(糸杉)の木でそれを作るとはどういう意味ですか? なぜ、あなたはその木が、もし水があれば、それが最初に沈むことになることを知っています。」

しかし、ご覧のとおり、ノアは指示に従っていました。彼は彼の慰めであった神の言葉を持っていました。みことばは彼の慰めでした。「なぜ神が私にこのように造らせているのか分かりませんが、これは神が言われたことです。」

44 なぜ神が私を私のようにさせてくれるのか理解できません。なぜ彼が私に協力して他のすべてのこと

をさせずに教会を続けさせないのか理解できません。しかし、これは彼の指示です。これは彼がそれを構築すると言った方法です。

「彼はそれをどうするつもりですか？」

わかりません。私はただそこに材木を置き、それらを釘付けにすることになっています。そして、それらの材木は神の言葉であり、そこに私の慰めがあります。そうです、なぜならそれは神がそれを造ると言われたように造られているからです。「この岩の上に教会を建てます。地獄の門がそれに打ち勝つことはできません。」そうです。それはなんですか？ イエス・キリストが誰であるかを知るための霊的な啓示の時。三位一体の三人称ではなく、三位一体は含まれていません。彼は神であり、神だけが肉体で現れました。それは彼が彼の教会を建てる場所であり、地獄の門はそれに打ち勝つことができません。それは地獄の門がそれに反対することを示しましたが、決して勝つことはできません。

45 ノア、確かに、ノアはこれらの言葉を持っていました。世界が何を言おうと、彼は知っていたので慰められました。。。

ある請負業者がやって来て、こう言ったとしたらどうでしょう。「ノア兄弟、あなたは教会を出てこの騒動に出たので、何か見せてあげましょう。造っているなら、古き良き檜の木は無垢材を使ってみませんか？」

「檜の木はそれをしません。」

あなたは「まあ、私は檜の木がこれよりも丈夫な木であることを証明することができます」と言います。

檜の木の頑丈さには何の違いもありません。神の仕様はゴルフアウツドでした。神はその木で何かをするつもりです。彼はそれに追加する何かを持っています。

46 中には、「それなら、知的な人々の大群がやって来て、身なりがよく、手入れが行き届いていて、お金を払って、福音を宣べ伝える教会を手に入れてみませんか？」と言う人もいます。なぜ、半分飢えているような貧しい人々に、このように説教するのですか？」彼らはそれを真実を支持する説教者たちに言います。

しかし、ああ、兄弟、「私はあなたに言うことができない！」

「ABCを知っている誰か、知的な群衆を集めてみませんか？」

それがどんな種類の群衆であるかは何の違いもありません。キリストを喜んで受け入れる彼ら、キリストは彼らと何かをします。それはその群衆です。おそらく彼のABCを知らないのはその人ですが、もし彼が知らなければ、彼はキリストを知っています、そしてそれが違いです。ほら、それはあなたが持っている主張する立っている青い血ではありません。私たちが彼に錨を降ろすのです、その錨こそがイエス・キリストの血です。

47 その間、別の名前を付けましょう—ヨブ。私はヨブについて話すのが好きです。あの男はなんと慰めを持っていたのでしょうか。彼の慰めは何でしたか？ 神の言葉！ 神は彼がその全焼のいけにえをささげる限り、彼は正義であると彼に言われました。ヨブはその全焼のいけにえに厳粛に頼りました。どんなに嵐が来ても、いくつの沸騰が起こり、いくつのものが彼から奪われたとしても、彼はまだ神の言葉に立っていました。それはヨブにとって慰めでした。

48 彼の民が教会に来て、彼を和解させようとしたとき、こう言いました。「ここを見て、ヨブ、ここを見て、あなたは罪を犯したことを知っています。あなたは自分が間違ったことをしたことを知っています。神はそのような義人をどのように罰するのでしょうか。彼が持っているすべてのものを取り、彼の子供たちを連れて行き、彼の家を引き裂き、これらすべてのことをし、あなたの健康を破壊するのでしょうか？ そして、ここにあなたは、ここに座って、惨めな惨めさを感じています。ヨブ、あなたは罪人ではないと言って、どうして自分を正当化できるのですか？」

しかし、ヨブはみことばの上に立っていたので、自分が罪人ではないことを知っていました！ アーメン。神は全焼のいけにえと告白を要求されました、そしてヨブは彼の告白をしてみことばの上に立っていました。そして彼は問題の真っ只中に泣きました。最後の日に彼は地球に立つでしょう。そして、皮膚の虫がこの体を破壊しますが、それでも私の肉の中で私は神を見るでしょう。」ほら、彼の慰めは神の約束、神の言葉でした。

それが私たちが持っている遺産、神の言葉です。それは約束です。はい。

49 アブラハム、私たちは今朝彼について話しました。私は今夜、別の証人のために彼を再び連れ戻したいと思います。人々が彼を狂信者と呼んだかもしれないとき、アブラハムはなんと慰めだったでしょう。アブラハムですべてがうまくいかなかったとき、彼らは何と言っただろうか？「どこへ行くんだ、アブラハム、あの小さな男の子と？」

「彼に申し出るために上がって行きます。」

「なぜ？」

「まあ、もし彼がエホバであるなら、彼が私に話しかけたとき、全能の神、エル・シャダイ、懐。私が100歳で、妻が90歳だったとき。そして、彼は私にこの子供をくれます。さて、同じ神がこの子の命を必要としているなら(私は彼を死者の中から一つとして受け取った)、私は神が彼を死からよみがえらせることができると確信しています。」なぜですか？それが彼の慰めでした。

50 あなたはヨブが彼の時代に「彼は私を殺したが、それでも私は彼を信頼する」と言ったことを知っています。彼はみことばに固定されています。彼はみことばが言っていることを知っていました、そしてそれは彼の慰めでした。それが彼の信仰であり、彼を受け入れ、彼を抱きしめることでした。

そしてアブラハムは彼が神であることを知っていました。だから彼の息子なら。彼は死んでいて、サラの子宮は死んでいて、彼の男らしさは死んでいました、それでも神は彼にそれを約束したので彼にこの少年を与えました。そして、彼に約束したのと同じ言葉が息子を犠牲にするように彼に言ったなら、彼は神が彼を死からよみがえらせることができていることを知っていました。

51 さて、もし私を死からよみがえらせた神、私が罪人であり、罪で死んで不法侵入したとしたら。彼は私の魂を速めた。彼は私に何かをしました、彼はあなたに何かをしました。彼はその世の霊を私から取り去り、その世の欲望を取り去りました。彼は私をそれらの影の上に持ち上げました、そして彼は私に聖霊のバプテスマを与えてくださいました。私の神がそれをする事ができるなら、死は私を神から切り離すことはできません！いいえ、先生！私を引き離すことができるものは何もありません。それは慰めです。「私を信じる者は、死んでも生きるでしょう。」そうです！私は知っています！「私の肉を食べ、私の血を飲む彼には永遠の命があります、そして私は終わりの時に彼を引き上げ建てます。」

52 もし私が窮状と罪に陥っているときに神が私を連れて行き、私をクリスチャンにするために私を引き上げることができたら、もし私が困惑して苦しんでいるときに神が私を連れて行って、悲惨な惨めな状態にあり、永遠の命の希望を与え、聖霊で私にバプテスマを授け、満たすために私を起こしてくれるなら彼の力と栄光を持った私。そうすれば、彼は私を死の影の谷を通り抜け、向こう側の栄光に迎え入れることができます。彼がそれを約束したので、それは私たちの慰めです。

固い岩であるキリストの上に、私は立っています。

他のすべての理由は沈む砂である。

53 ヘブライ人の子供たちは、(今朝話したように)火の燃える炉に行くとき、命を与えるために火の燃える炉に歩いているとき、私たちが今朝話したように、彼らは立ち上がっていました。しかし、彼らに何が起こったのでしょうか？彼らは「私たちの神はできる」と言いました。アーメン。すぐそこに彼らは立っていました！彼らは何の上に立っていましたか？彼らの快適さは何でしたか？数分で、それらは粉々に焼かれました。炉はかつてないほど7倍も熱くなっていました。しかし、彼らは快適でした。なぜですか？これを知って、「私たちの神はその燃えるような炉から私たちを救うことができます。」彼らの慰めは、彼らが仕えた神の能力にかかっていました。ああ、私の！

54 彼の能力に頼って、それが私の希望であり続けます。私は彼の能力に頼っています。私は彼の恵みに頼っています。私は何であるかではありません。彼が何であるか。彼が約束をし、彼が約束を誓ったので、私は彼の約束に頼っています。そして、私たちは永遠の命があることを知っています。そうです。

彼らはそれに頼っていました。ヘブライ人の子供たちは言いました、「彼は私たちを救うことができます。それにもかかわらず、彼がそれをしなければ、私たちはあなたのイメージに屈することは決してないでしょう。」私はそれが好きです。はい、先生。

彼は道の終わりで私を断りましたが、どんなクリスチャンも言うことができました、彼は私を永遠の分離に追いやったのです、それでも私は彼を愛しています、それでも彼は私のものです。地獄で私は今でも私が今考えているように考えることができます、私はまだ彼を愛します。時代が進むにつれ、私の心の中で何かが起こり、何かが起こったので、私はまだ彼を愛しています。「もし私に人生があったら、あるいは私が3人いたら、主イエス・キリストのように私は切望しています。」そうです、何かが起こったからです。彼こそが私の命です。彼は私のところに来ました。

55 モーセは知っていました。モーセが200万人の責任を負っていたとき、彼が彼らをエジプトから連れ出したとき、彼はどのように彼らを養うつもりですか？ 200万人、女性が頭の上にこねたパンを少し詰めていますか？ 40年間の旅の間、彼はどのように彼らを養うつもりですか？ そのような人々のグループで、毎晩何人の赤ちゃんが生まれることができますか？ 何人の老人と体の弱い人がいますか？ 何着着ますか？ 「服はどこで買えますか？ どこで食べますか？ 私はリーダーとして彼らのところに来ました。どうすればそれができるのでしょうか？」

モーセはこれに頼りました。神が「きっとあなたと一緒にいる」と言われたからです。それが彼の慰めです、「きっと私はあなたと一緒にいるでしょう！」彼らが必要としたのはそれだけです。モーセは、「モーセ、きっとあなたと一緒にいる」という神の約束の慰めに頼っていました。ですから、彼らがどのように養われているかを見るのはモーセ次第ではありません。

「主よ、どうしますか？」モーセはその質問をしませんでした。

質問するのは私の仕事ではありません。質問するのはあなたの仕事ではありません。彼を信じ、彼に従い、そして私たちが彼の約束に頼っている間、快適に感じることを私たちの仕事です。「神はそう言われました。それで解決するのです。」

56 誰かが私に一度言いました、「ブラナム兄弟、あなたがその説教壇に行つて対決に呼ばれるとき、あなたは恐れていませんか、あなたは時々恐れていませんか、その列に立って、間違いがあるでしょう？」いいえ！

「私はあなたと共にいる」という彼の言葉に厳粛に頼っているので、私は恐れていません。その夜、彼が私に言ったとき、「あなたの生涯を通して、だれもあなたの前に立つことはありません」と彼は言いました、「私はあなたと一緒にいます」。そして、彼はすべての敵を断ち切りました。私が待機するに値しないとき、彼は私のそばに立っていました。しかし、彼がそれを約束したので、彼の恵みのために、私はその言葉に厳粛に休みました。なぜですか？ 彼がそれを約束したからです！ 彼はそれを約束しました、彼は彼が約束したことを守ることができます。そうです。モーセはこれを知っていました。

「どうやって海を渡るのでしょうか？」

モーセは、「わかりませんが、一緒にいると約束しました」と言いました。

ですから、橋にたどり着くまで橋を渡らないでください。神の言葉にとどまりなさい、そうすれば神は道を開かれるでしょう、なぜなら神が道だからです。はい。モーセは神が彼に語られたみことばによって慰められました。

57 さて、ヨハネ。今朝彼に紹介したと思います。よくわかりませんが、バプテストのヨハネに言及したと思います。誰かが上に来たいと思ったら、荒野に出てください。言った、「ここに見える！ 今日、イスラエルには200万人以上の人々がいます。この救世主をどうやって知るのでしょうか？ どうやってわかるの？」

「彼は普通の人になります。彼はダビデの息子の一人になるでしょう。」

「ダビデの血統、彼はどこに来るのでしょうか？ それらの数千倍数千があります。どのようにして彼を知るのでしょうか？ どのようにして彼を世界に紹介し、それが彼であることを知るのでしょうか？」

彼は言いました、「私には神の言葉があります。私は彼を知るでしょう！」彼は「今あなたの中に立っている人がいます」と言いました。アーメン。「今、あなたの中に、あなたが知らない人が立っています。彼は聖霊と火であなたにバプテスマを授けます。」

58 「ヨハネ、どうやって彼を知るのですか？」

「私は神の言葉に頼っています。なぜなら、荒野で、水でバプテスマを施すようにと私に言われた神が、御霊が降りて残っているのを誰に見るかを言われたからです。それが聖霊と火でバプテスマを授けるものです。」

ヨハネは、「彼はそこに立っていましたが、私は彼を知りませんでした。」と言いました。彼は普通の人でした。彼は男のような格好をしていました、彼は男のように見えました、彼は男のようでした! 「私は彼を知りませんでした。しかし、その方は荒野で私に言いました、「あなたはしるしを見るでしょう、そしてそれは彼の上に休む御霊となるでしょう。彼がそれをする人になるでしょう。」。。。」ヨハネは彼を知っていたので、彼が間違いを犯すことを恐れていませんでした! アーメン。

59 ああ、イエスが言われたとき、私たちはどのように誤解されるのでしょうか。「これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。私の名において、彼らは悪魔を追い出し、新しい舌で話します。蛇を取り上げたり、致命的なものを飲んだりしても、害はありません。そして彼らは病人に手を置き、回復するでしょう。」

そして、この日の人々は彼らがその力を否定していることに気づいています。「ある種の敬虔さを持っているが、聖霊の力を否定している。」確かに、私たちがそれを見ることができるようになっています。

60 神の言葉がそれを語り、「これらのしるしは信じる者に従う」と言ったので、私たちは慰められます。

彼は批評家が増えるだろうと言いました、彼らはこれらのことを言うでしょう、それでそれは私たちをもっと慰めるべきです。

[テープ上の空白のスポット。]彼は慰められました。

誰かが言ったかもしれません。「ちょっと待って! 向こう側に大祭司がいます。」

「大祭司または大祭司なし、司教または司教なし、王または王なし!」そこにヘロデが座っていて、ヨハネは「ピリポの妻を連れて彼女と一緒に暮らすのは違法だ」と言いました。アーメン。

彼は何を持っていましたか? 神の言葉。アーメン。彼は気にしませんでした、彼はそれを妥協することなく説教しました。彼はみことばを持っていました、それが彼の慰めでした。「神はその救世主が誰であるかを私に言われました。」

61 「さて、もし救世主がいるなら、それが私たちの大祭司になると思いませんか? 彼がそれについて知っていると思いませんか?」

「私はそれについて知りません。しかし、神は私に御霊が降りてくるのを見ると言われました。それは彼にかかっています。彼がその人になるでしょう。アーメン。それが私の救世主になります。」ヨハネは言いました。「神の約束を知っているので、待っていて心に安らぎがあります。私が彼に会うとき、私は彼を知るでしょう。」

ある日、丘を下って歩いて、ラザロとイエスが来て、丘を下って歩いていました。すぐに水の中に入った。

そしてヨハネは言いました、「見よ、彼はそこにいる! それが彼です!」誰もが周りを見回しました、彼らはお互いを区別することができませんでした。彼らは皆、あごひげとローブで似ていました。しかし、ヨハネは言いました。「彼に続くしるしがあるので、私は彼を知っています。私は彼を知っています。それが彼です。世の罪を取り除く神の小羊を見よ。」

62 イエスは決して頭を上げませんでした、バプテスマを受けるために川までまっすぐ歩きました。「このように、すべての義を果たすことは私たちにふさわしいことです。」彼は心の中に神の言葉と約束を持っていたので、彼が救世主であることを知っていました。

ああ、今夜はどうやって休むことができるのか! 医者がベッドを離れて言ったとき、「あの心はバラバラになりそうです。その脈動はなくなった。呼吸が落ちています。彼は死にかけています。」

「しかし、私は自分が誰を信じているかを知っており、彼は私にその日に約束したことを守ることができると完全に確信しています。」ハレルヤ! 確かに、あなたは神の約束を得ました。「私を信じる者は、死んでも生きるでしょう。私を生きて信じる者は決して死ぬことはありません。これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。」私たちに約束、神の御言葉があります。神の御言葉にとどまるのは私たちにとって慰めです。

63 さて、これらすべての偉大な英雄たち—私は彼らの多くをここに書き留めましたが、時間を節約するために、私たちは彼らが神の御言葉によって慰められたことを知っています。これが彼らがしたことです。彼らはのように振り返りました。。。振り返って何を見るか。。。もう一人はみことばを守り、慰められて出てきました。そして、このもう一人の人は、振り返って自分がしたことを見たので、みことばに従って出てきました。彼が神の約束を持っていることを知って、慰められました。次に来ると、彼は御霊を感じ、知っていました。それで彼は神の言葉に従い、慰めを得ました。一人一人が神の言葉に従います！それは快適でした。

64 ああ、兄弟、今これを聞いてください！ある日、みことばが肉体化されました。それだけです！そのみことばは人間の形で肉体にされました。慰めをもたらした神のことばは、私たちの間でここに人として造られました。私たちは神の言葉を自分の手で扱うことができました。私たちは神の言葉と握手することができました。彼はみことばでした。「初めにみことばがあり、みことばは神と共にあり、みことばは神でした。そして、みことばは肉体化され、私たちの間に住まわれました。」その神の言葉は肉体、慰め者にされました。彼はこの地上に住んでいました。彼がみことばであったことがわかります。彼は神のように行動し、神のように見え、神のように説教し、神のように癒されました。彼は神でした。あらゆる点で彼は神でした！彼はみことばのように話し、みことばのように見え、みことばのように説教しました。彼はみことばでした！アーメン。

65 ああ、彼のそばに座るのはなんて慰めだっただろう！あなたはそれをしたいと思いませんか？あなたは、「ああ、確かにそうだろう、ブラナム兄弟」と言います。ちょっと待ってください。「なぜ、彼が地上にいたとき、私は彼に駆け寄って彼のそばに座っていたでしょう。」

ラザロの墓で、靴の革の上に立って、地球に立って、「私は復活であり命である」と言った人は誰もいませんでした。「私を信じる者は、死んでも生きるでしょう。」ああ、私の！それは誰でしたか？なぜだったのですか？それがみことばでした。彼はみことばでした。彼が人としてそこに立って彼の目から涙をこすり落とすことができるのも不思議ではありません。そして、墓の中で4日間死んでいた男と話し、「ラザロ、出て来なさい！」と言うことができました。それは何でしたか？それがみことばでした。アーメン！それが行動中の御言葉でした。彼はみことばでした。それが預言者たちに来たみことばでした。それはでした。。。預言者の一人一人が彼を予告しました。

66 ステパノはサンヘドリンの法廷でこう言いました。あなたの父親のどれが彼らを迫害しなかったのですか？今、あなたは命の王子を連れて行き、彼を殺しました。」ああ、私の！「あなたは命の言葉を受け取りました、なぜなら彼は言葉だったからです！」

彼はそこにいます。みことばがその中にありました。彼らは彼が死者の墓まで歩いているのを見ました。彼らは、葬式の行列の時に、彼がナインの女性をそこで止めるのを見ました。。。そして彼女の一人息子は防腐処理された死体で墓に行きました。しかし、その死体はみことばと接触します。死体でありながら、彼は生きていました！

「彼は死んでいたが、それでも彼は生きるだろう。」死体はみことばと接触したので生き返りました。ああ、その言葉と接触したとき、それは何をやるでしょう！それこそが慰めなのです。

67 ああ、ある時、男性はそれを見ました—ガリラヤ人の集まり、おそらく漁師—そして彼らには病気でベッドからほとんど出られない貧しい老人がいて、彼らは彼をみことばに連れて行こうとしました。そして、彼らは余地を見つけることができませんでした。なぜなら、多くの人が神を渴望していたからです。そして家は積み上げられ、小さな小屋、漁師の小屋が川に下りました。彼らは上にいくつかのタイリングを持っていました。そして、みことばの前にこの男を手に入れるために、彼らはそれが彼らにかかる代償を考えていませんでした。彼がみことばと接触できるようにするために、彼らは屋根を引き裂きました。そして、みことばである彼がベッドが下がるのを見るやいなや、彼は言いました、「息子よ、あなたの罪はあなたに許されます。ベッドを取り、家に帰りなさい。」なぜですか？彼はみことばと接触していました。ほら、彼はそれを信じていました。

さて、もし彼が「でも、あなたが知っている、私はここ何年もここに横たわっていた、私はそれをすることができない」と言っていたら、それは彼に何の役にも立たなかっただろう。

しかし、彼がみことばに触れたとき、彼はみことばを受け取り、喜んでみことばを受け取りました。「私はそれを信じています。私はそれがそうだと知っています。私は彼がみことばであることを知っています。」ですから、みことばに触れるやいなや、ソファを手にとって歩き続けました。

パリサイ人は言いました、「この男は冒瀆しています。彼は罪を許しています。」

「『あなたの罪はあなたに許される』とか、『あなたのベッドを取り上げて歩く』と言うのはどちらが簡単ですか?」と言いました。分かりますか? ああ、私の!

彼らは彼が誰であるかを知ることができませんでした。彼はみことばでした。

68 それらのガリラヤ人にとってなんと慰めでしょう! 彼らが彼をどのように信じ、どのように彼を愛したか!

さて、ある日、彼らは彼がカルバリーに行くのを見ました。彼らは彼が言うのを聞きました。「しばらくすると、世界は私をもう見なくなります。ああ、人の子である私はエルサレムに上って、罪深い人の手に渡され、十字架につけられ、死ななければなりません。」彼らはどのようにそれに耐えることができますか? 彼らの心は壊れていました。彼らは落ち込んでいた。彼らは皆暗闇の中にいました。どうして彼らは彼をあきらめることができたのでしょうか? なぜなら、預言者たちが語った言葉、賢者たち、そして世の初めに戻ったすべての偉大な聖人たちがその言葉について語った言葉であり、ここにそれがあったからです。

しかし、それなら、彼がどんな約束をしたか見てください! 「私はあなたを安心させません。私はあなたを安心させません。私は父に祈ります、そして彼はあなたに聖霊である別の慰め者を送ります、そして彼はあなたと永遠にとどまります。世界が彼を知らないので受け取ることができない真理の霊でさえ。それは彼を見ていませんし、彼を知りません。しかし、あなたは彼を知っています。彼があなたと一緒にいるのであなたは彼を知っています、そして彼はあなたの中にいるでしょう。」

69 そうなのです! では、彼はどれくらいの期間、とどまるのでしょうか? 永遠に! では、神の言葉とは何ですか? 今日の私たちの快適さは何ですか? それは、私たちが聖霊のバプテスマと、私たちの中に住んでいる生きている神の力とを受け取る時です。。。生ける神の言葉と共に私たちは立っています。そのみことばは肉体化され、私たちの間に宿られます。今、肉となって私たちの間に宿った同じみことばが私たちの肉となったのです。「彼は今あなたと一緒にですが、彼はあなたの中にいるでしょう。」さて、預言者が話したのと同じ言葉、肉体化された同じ言葉、同じ言葉が教会に宿っています。したがって、私たちがその言葉を妥協しなければ、私たちはそれを正しく保ちます。私たちがそれを妥協しなければ、あなたの中に住んでいる同じ言葉は、それが肉になったときと同じものを生み出すでしょう、なぜならあなたの肉はそれを保持しているからです。

それがビジョンが音の壁を突破できる理由です。それがビジョンが時間の壁を打ち破り、「主はこう言われる、それは何某になるであろう」と言うことができる理由であり、それがその通りです。それはなんですか? それは御霊から出てくるみことばです。

70 あなたは私を見ていません。あなたは私の体が見えます。あなたは私を見ていません。私はあなたの体しか見えないので、あなたは見えません。これは私の手ですが、手を所有しているのは誰ですか? これは私の体ですが、私は誰ですか? それは精神です。

そして、私が新たに生まれたなら、あなたが新たに生まれたなら、それは神の聖霊、私たちの中に生きている神の言葉です! そして、私たちがこの言葉に妥協し、私たちが神の霊を持っていると言うなら、神の霊が神の言葉を証言するとき、どのように私たちは神の霊を持っていると主張することができますか? 宗派が何を言っても、彼はそれから1インチも移動することはありません。それが彼自身の言葉であるとき、彼はそれからどのように動くのでしょうか。

71 「慰め主である、私はあなたと共にいる」という約束。彼は「慰め主を送ろう」と言いました。

そして、彼らは上の部屋に集まり、ペンテコステの日までそこで待ちました。そして、聖霊が来たとき、みことばがそれがするだろうと言ったとおりに、それは神がそれがするだろうと言ったとおりにしたのです。イザヤ28、または28:18、または。。。ええ、私はそれがイザヤ28:18と19であると信じています。それは言いました。ここに少しあちこちに。何が良いかをしっかりと守ってください。どもる唇や他の舌で、私はこの人々と話します。」それが彼がするだろうと彼が言ったことです。パウロは書簡の中でそれを言及しました、他の唇を持つ男性の彼は人々に話します。そして、聖霊が来たとき、それはまさにみことばとともに来ました。

栄光! そして、それが再び来るとき、そしてそれが新たに生まれる教会に移動するとき、それはその存在の力とデモンストレーション、つまり私たちの慰め主である神の言葉とともに来て、正確なものを生み出します!

72 最近、私は司祭と話していました。彼は、「なぜ、あなたはただ聖書の教師なのか」と言いました。「あな

たはただ聖書にとどまります」と言いました。「それがカトリック教会の歴史です」と言いました。

私は言いました、「それなら、今日、あなたはもっと大きいと主張しますか？」

彼は言った、「確かに、私たちは望むものを変えます。なぜなら、それは教会によって行われ、教会に与えられた権威だからです。」

私は言いました、「初期の頃、あなたには聖霊があなたと共にいたというしるしと不思議と奇跡があったので、何かが起こりました。」

初期のカトリック教会は異言で話しました。初期のカトリック教会は予言しました。彼らには預言者がいました。初期のカトリック教会はこれらすべての奇跡を行いました。彼らは病人を癒しました。彼らは死者をよみがえらせた。彼らは叫び、叫び、マニアクのように振る舞いました。彼らは御霊の中で踊りました。彼らは狂ったと呼ばれていました。

しかし、あなたは今日、でんぶん質になりすぎました、あなたはカトリック教徒です。ほら、あなたは新しいトレンドに行きました。カトリック教会がその時の始まりに戻った時です。あなたがナザレのイエスと一緒に歩き、みことばが肉体となった時代です。ほら、あなたにはたくさんの司祭と教皇がいて、そこにはその言葉を変えてそれを変質させたものがあり、教会にはもはや力がありません。それはメソジスト、バプテスト、長老派、ペンテコストのような単なる組織です。それは同じことです、それは組織です。この組織から離れましょう。

73 神の言葉を否定するために、不信仰のどこかにある地下室のように、ある組織の独房に閉じこもってはいけません。私は司教や何かが何を言っているかは気にしません。みことばがあなたの中に来て、聖霊の力によって肉を作り、あなたの肉を引き継いであなたを支配し、あなたを通して生ける神の働きと力を証しましょう。そうです。教会が何を言っても、それらの宗派はあなたを地下室に置くだけであり、あなたは祝福された日光から身を隠しています。私はそれが真実であることを知っています。地下室に滞在しますか？誰もしません。その地下室に入らないでください。日差しの中で出てきてください！みことばがどこにあるか出て来なさい。あなたはみことばを取り、みことばを信じることができます。そうすれば、みことばはあなたに現れ、あなたを通して現れます。彼の言葉を現し、実現させます。

74 もし私たちが神が御言葉を守ることを期待するなら、私たちが求めていることを神が私たちのためにしてくれることを期待するなら、私たちが戻って神の言われたことに従うまで、私たちは決してそれを行うことができません。中断したところに戻らなければなりません。ペンテコストに戻らなければなりません。慰め者に戻らなければなりません。私たちは慰めである聖霊に戻らなければなりません。そして、聖霊が来るとき、それはそれが今までに言われたどんな言葉も否定しません。それは御言葉なので、その言葉に正しくとどまります。アーメン。

日光を見たことがない老いた盲目のファニー・クロスビーが彼女にキリストについてどう思うか尋ねたのも不思議ではありません。彼女は言った：

あなたは私のすべての慰めの泉、

私にとって人生以上のもの、

いったい誰があなたのそばにいますか？

またはあなた以外の天国にいる人。

慰め主はここにいます。慰め主が来られた。

ああ、どこにでも、知らせを宣べ伝えよ

男は見つけられた、

慰め主が来ました！

75 それはなんですか？神の言葉はあなたの肉体に定着し、あなたに永遠の命を与え、世の事柄から、人の盲目の伝統から、神の健康の日光の中を歩くための復活の力をあなたに与えます。それが慰め主がすることです。それはあなたをその地下室の状態から引き上げます。それはあなたを神の御前で育て、あなたに

神との経験を与え、あなたは昔のヨブと叫ぶことができます、「私は私の贖い主が生きていることを知っています!」

そして、もし私たちが彼の言葉を見て、彼が光の中にいるように私たちが光の中を歩くことを拒否したなら、私たちの神との交わりは断ち切られます。しかし、私たちが光を見て光の中を歩くとき、彼は光なので、私たちはお互いに交わりを持っています。そして、神の御子であるイエス・キリストの血が私たちをすべての罪から清めます。

76 私たちは数分で、そのパンを壊すために、その言葉を表すそのコーシヤパンを修正しています。あなたは決して忘れないでください、慰め、私のすべての慰めの流れ、今夜の私の慰めの流れは、神が御言葉を守ってくださることを知っています。私に何かが起こったことを知っています。私は死から生へと移ったことを知っています。私は彼の戒めを守ることを知っています。「あなたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください」と彼は言いました。「あなたが私を愛しているなら、私があなたに言うことをしてください。すべての人の言葉を嘘としましょう。私のことを真実にしましょう。」人が言ったことに従わないでください。神が言われたことに従ってください、そうすればあなたは慰め者を見つけます。そして、その快適さは、それが「主はこう言われる」ということを知っているという満足感をもたらします。

77 頭を下げましょう。

偉大で力強いエホバ、ファニー・クロスビーとして、私は少し前に引用しました、「あなた、私のすべての慰めの流れ!」と言いました。本当に、主よ、私は今夜彼女と一緒に、この小さな教会と一緒に、「あなた、私のすべての慰めの流れです!」と言っています。

主よ、私は病人のハンカチを手に持っています。彼らは苦しんでいる彼らのところへ行きます。父よ、あなたが彼らを癒してくださるよう祈ります。

あなたはみことばです。そして、みことばが私たちの間に来て、みことばは私たちの中に宿ります。「私はあなたを安心させません。また来ます。しばらくすると、世界は私をもう見なくなりますが、あなたがたは私を見るでしょう。私は世界の終わりまであなたの中にいるからです。」主よ、どうもありがとうございました!

78 あなたの力が罪人の人生に降りてくるのを見るために一惨めな女性、道徳的なものから不道徳なものへと道徳的な境界線を越えた少女に。品位から酔ってタバコを吸う段階に来た少年。男性の前に自分を見せるために、古い汚い服を着ている精神で自分自身を失望させている女性に。その女性が女性に昇るのを見るために! その少年がそれらのタバコを脇に置いて飲んで見ているのを見るために、前に出て、説教壇の説教者である神の聖人になってください! 主なる神様、私たちはあなたの偉大な力がすべてのことを行うことができることを知っています。そこに横たわっている男の影を見るために、癌で食べ尽くして死にます。その向こうに立っているその盲人。彼らが生き返って生きるのを見てください! ああ、生きている神のその言葉! 主よ、どうもありがとうございました!

あなたは私たちのすべての慰めの流れです。今夜は、慰め者が「永遠にあなたと一緒にいる」という約束をしてくれてとてもうれしいです。

そして、王国への鍵を与えられた偉大な使徒は、ペンテコステの日に、こう言いました。。」次に、同じ慰め主が来ることがわかります。そして、私たちは今夜、彼が私たちの救い主であることを知っています。なぜなら、彼は当時のように私たちの中に彼自身を示しているからです。それが私たちが彼を知る方法です。なぜなら、彼はこれまでに話されたすべての言葉を信じて行動するからです。彼は神なので、彼はそれを取り戻すことはできません。父よ、これをあなたに感謝します。

79 あなたが今夜ここですべての心を慰めてくださることを祈ります。それらの人々を慰めなさい。彼らにあなたの霊を与えなさい。病人や苦しんでいる人を癒してください。ああ、その落ち込んでいる女性、その落ち込んでいる男性、男の子、または女の子を連れて行き、彼らが今夜彼らの罪から目をそらし、世のものから目をそらし、イエスが私たちの中にとどまると約束したイエスに目を向けてくださいますように。そして、彼がした業、私たちもします。なぜなら、彼は永遠に私たちと一緒にいるために、とどまる慰め者となるために聖霊の形で来られるからです。父よ、それらの祝福を与えてください。病人を癒してください、もう一度祈ります、父よ。それらの多くは苦しんでいて困窮しています。

80 今、私たちはコミュニオンテーブルに来て、私たちに残された小包を受け取るために、「これは彼が戻るまで行きます」という命令です。父よ、私たちはこれらのごことに感謝しています。そして、私たちはイエスの御

名によって、今夜私たちの中に弱い人がいるなら、それがこの交わりのテーブルに来ることを祈ります。

主よ、私はちょうど私のおばあさんが通路を歩いているのを見ることができます、彼女がそのコミュニケーションを取るために最後にここにいたとき、彼女の小さな古い震えている手はその皿の上でどのように揺れたか。私はここに立って、涙を流しながら彼女を見ました。しかし、彼女は今夜、カルバリーに面して横たわっていました。神よ、私はなんと感謝しています！あなたは、「私の肉を食べ、私の血を飲む者には永遠の命があります。私は彼を終わりの時に再び引き上げます」と言いました。

主よ、それがみことばです。だから私は立って「神を信じます！」とすることができます。

81 さて、父よ、私たちはこれが最初に命じられたとき、荒野の向こう側に、そしてエジプトに戻って、牧歌的な子羊が殺されたことに気づきました。彼らは40年間旅をしましたが、出てきた200万人の中に弱い人はいませんでした。彼らが過ぎ去りしをしている間、あなたは彼らを健康に保ちました。神よ、前に出るすべての病人を癒してください。主よ、それを認めてください。すべての罪人を救い、すべての信者を聖霊で満たしてください。そして、慰め者がイエス・キリストの人として私たちの間に肉体を再び作るまで、慰め者がとどまりますように。私たちは彼の名によってそれを求めます。アーメン。

82 愛しています、私は彼を愛しています、

彼が最初に私を愛してくれたから

そして私の救いを買って下さった

カルバリーの木の上で。

あなたは彼を愛していますか？目を閉じて手を挙げ、心から歌いましょう。

私は彼を愛しています、私は彼を愛しています、

彼が最初に私を愛して下さったから、

そして私の救いを買って下さった

カルバリーの木の上で。

83 今、あなたのそばに旅人の兵士が座っています。道に沿って何人かの兄弟または姉妹がいます。彼らはあなたが行っているのと同じ道を旅しています。彼らはあなたが愛する彼を愛しています。私たちがこれを歌っている間、「私は彼を愛しています」ということを証しにしましょう。そのようにあなたの周りで誰かの手を振るだけです。さて、私たちが再びそれを歌っている間、ただ礼拝の中で、あなたは知っています。メッセージの後、私はこれが大好きです。パウロは、「私が歌うなら、私は御霊の内です」と言いました。誰かの手を振って、手を伸ばして「神はあなたを祝福します」と言うだけです。

私は彼を愛しています、私は彼を愛しています、

彼が最初に私を愛していたので、

そして私の救いを買って下さった

カルバリーの木の上で。

私は彼を愛しています(霊の内です！)

私は彼を愛しています、

彼が最初に私を愛していたので、

そして私の救いを買って下さった

カルバリーの木の上で。

84 私たちの頭を下げて、今、すべて一緒にこう言っています。あなたの王国が来ます。あなたは天国のように地上で行われるでしょう。この日私たちの毎日のパンをください。そして、私たちが私たちに対して不法

侵入するものを許すので、私たちの不法侵入を許してください。そして、私たちを誘惑に陥れるのではなく、悪から救い出してください。あなたは永遠に王国であり、力であり、栄光であるからです。アーメン。」

85 主よ、永遠の神よ、命の著者であり、すべての良い賜物を与えてくださる方、私たちの汚れた心を聖別してください。天使がトングと火の石炭を持って祭壇から来て、私たちの唇と心に触れ、私たちの考えと心と魂を浄化しますように。私たちの主の記憶、「ふさわしくない飲食をする者は罪がある」と書かれているからです。神よ、私たちが世に非難されないように。しかし、神の言葉が私たちの生活に現れるように、私たちが聖別され、世から離れて、光を輝かせることができますように。主よ、あなたのしもべとして私たちを使ってください。私たち全員を一緒に使ってください。イエスの御名によってそれを尋ねるからです。アーメン。

86 さて、行かなければならないかもしれない、運転するのに長い距離を持っている人々に、私たちはあなたのために解雇するでしょう。そして、私たちはすぐにコミュニオンに行き、滞在して私たちとコミュニオンを取りたい人々に行きます。しかし、あなたが行かなければならない場合。。。私の時計では、今では25から10になっていることがわかります。コミュニオンを通過する前の10時になるでしょう。そして、その直後に足洗いをします。そして、あなたが私たちと一緒に滞在してこれを観察したいのであれば、私たちはあなたを迎えることができるとも幸せです。あなたが神の国、私、そして私のものに対して意味していたすべてのことを改めて感謝します。神はあなたと共におられます！

87 今朝、あの小さなカウボーイに感謝したい、そして。。。そのような小さな仲間が、小さなカウボーイの帽子をかぶってそこに出てきて、私の名前が刻まれた財布と小さな手帳をくれました。ウィリアム・ブラナム、ちょっとした贈り物。私はその小さな若者が誰であるかわかりません。私は今朝、小さな仲間に感謝するのを忘れるまで、とても引き裂かれていました。しかし、私はあなたに感謝します、ハニー。

そしてピリーは、このあたりの多くの人々が私に与えるために彼に小さな贈り物を落としたと言いました。ピリーがそれをします。だから、どうもありがとうございました。神はあなたを豊かに祝福してくださいます。これを覚えておいてください。「あなたがこれらのうちの最も少ないもの、私の小さな子供たちにした限り、あなたは私にそれをしたのです。」

神はあなたを祝福します、それが私の祈りです。そして、あなたが今行かなければならないのなら、なぜ、私たちはあなたに神の最高のことを願っています。そして、あなたが私たちと一緒にいることができれば、私たちはあなたを喜んで迎えます。

88 今、私たちは立って、「あなたと一緒にイエスの名を取りなさい」という一節を歌います。そうすれば、行かなければならない人々はその直後に祈りの中で解雇されます。

イエスの名をあなたと一緒に持って行ってください、

悲しみと悲哀の子。

それはあなたに喜びと慰めを与えるでしょう、

どこにでも持っていきましょう。

尊い名、なんて優しい！

地の希望、天の喜び。

尊い名、なんて優しい！

地の希望 天の喜び。

89 もう一節歌ってから、少し前に会ったギリシャ人だと思ふ小さな牧師に聞いてみます。今は彼の名前が思いつかない。ママリス兄弟。彼は私たちと一緒に、今夜ここに立っています。彼を迎えられてうれしいです。彼はある大学の学生だと思ひます。私はここで彼に会ったと信じています。少し前に、本当の誠実な兄弟で、恐れと震えをもって彼の救いを解決しようとしていました。彼はギリシャ出身です。彼はその言語を流暢に話します。そして今夜、私たちと一緒に兄弟ができてうれしいです。私はあなたがずっとオレゴンかカリフォルニア、あるいはロサンゼルスから来ていると信じています。彼と一緒にいられてうれしいです。今、私たちはもう1つのスタンザを歌うつもりです、彼に彼自身を静める機会を与えてください。そして、彼は祈りの言葉で私たちを解雇します、もしあなたがそうするなら、私の兄弟。大丈夫です。

お辞儀をするイエスの名において、
彼の足元にひれ伏し、
天国の王の王、私たちは彼を戴冠させます、
私たちの旅が完了したとき。
それは素晴らしいことではないでしょうか？
尊い名(尊い名、)
おお、なんて優しい！
地の希望と天の喜び。
尊い名、なんて優しい！
地の希望、天の喜び。
さあ、頭を下げましょう。大丈夫、兄弟。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7